

月刊 AEHA通信 2020年7月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス : 新理事長就任のご挨拶等
- ◇主な委員会活動等 : 製品安全委員会等
- ◇協会インフォメーション : 今後の行事予定等
- ◇定点観測データ : 家電リサイクル法対象4品目引取実績等
- ◇溜池ボイス : 麒麟が来ない!



■□■トピックス■□■

一般財団法人 家電製品協会 理事長 柵山 正樹
(三菱電機株式会社 取締役会長)



一般財団法人家電製品協会の理事長就任にあたり、ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が全世界を覆っています。感染症に罹患された方にお見舞いを申し上げますと共に、最前線で対策に取り組んでおられる関係者の皆様に敬意を表します。

感染症により、世界経済は未曾有の大打撃を受け、安定成長を持続していたわが国経済も危機に直面しています。この感染症を克服し、経済を復活させることは目下の最優先課題です。

その一方で、デジタル、非接触、リモートと、新たな価値も生まれてきました。わが国ではなかなか普及しなかったテレワークも、急速に拡大し、自宅で過ごす時間も大きく増えました。家庭で過ごす時間が増える中、より安心で、より快適、より便利な生活を支える家電製品への期待の高まりを感じています。

当協会は、従前より家電製品の安全性の向上やアフターサービスの充実、省エネルギー対策、家電リサイクル、資格審査認定事業、家電に関わる紛争解決など、家電製品に共通する諸課題に取り組んで参りました。この感染症を契機とした新しい日常を作り上げていく中、身近な家電製品にもとめられる新たな機能や性能、サービスの創出、そしてそれらの課題の解決に向け、より一層取り組んで参ります。今後も家電業界の発展に全力を挙げて貢献してまいる所存ですので、引き続き、皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

皆さま方のますますのご多幸とご健勝を心より祈念申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

◆「家電リサイクル年次報告書 2019 年度版」発行の案内

家電リサイクルにおける製造業者等及び弊協会の取組みを「家電リサイクル年次報告書 2019 年度版」としてまとめました。

本報告書では、家電リサイクル法制度・リサイクル実績・製造業者等の取組みとリサイクル技術および施行後19年の成果等につきまして、データをもとに分かりやすくまとめておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

本報告書は、一般財団法人家電製品協会のホームページに掲載しています。

⇒ http://www.aeha.or.jp/recycling_report/



■□■ 主な委員会活動等 ■□■

<消費者部関連>

◆製品安全委員会

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動を行っています。

○第2回 製品安全委員会運営会議(6/10 Web 会議)

1. 第1回運営委員会の書面審議結果について
2. 今年度の活動計画と運営方法について
3. 第1回製品安全委員会の議事次第について

○第1回 製品安全委員会(6/19 Web 会議)

1. 今年度の活動計画について
2. 2019 年度電動車 AC100V 電源検討会の報告と 2020 年度新規参画委員募集について
3. 2019 年度事故情報分析報告書とリコール WG 成果報告書について
4. 2020 年度家電製品市場残存率調査計画について
5. 電気用品安全法関連事項について
6. 2020 年度の外部委員会(IoT に関する検討会)と委員派遣について
7. リコール事故の情報共有

○第1回 技術法規 WG(6/11~6/25 書面審議)

1. 今年度の活動計画について
2. 電安法型式区分合理化に関する要望書提出と結果について
3. 法規改正情報— 電安法関連、食品衛生法ポジティブリスト施行、民法改正
4. 外部委員会の動向、情報他

○第2回 自動車工業会との AC100V 供給電源課題検討会(6/4 Web 会議)

1. 供給電源の品質基準について
2. 感電保護について
3. 災害時における家電製品への給電に関する情報提供について

◆UD技術委員会

本委員会では、UD関連のJIS、ISO原案作成委員会に委員を派遣し、業界意見の反映を図っています。また、UD関連に取り組む関係機関との意見交換を通じて政策の動向把握と課題発掘に努めています。

○第2回 UD技術委員会(6/5 Web 会議)

1. 2020 年度UD技術委員会 の活動と日程について
2. 家製協ガイド「ICT 機器連携に関するアクセシビリティ配慮事項」の作成について
3. JIC C 0003 改訂について
4. 2020 年度「子供の特性に基づく人間中心に関する国際標準化」委員選出について

○UD技術委員会事前会議(6/26 Web 会議)

1. 家製協ガイド「ICT 機器連携に関するアクセシビリティ配慮事項」に関する各グループの内容確認、課題、今後の進め方について
2. 第3回委員会議事次第と進め方について

◆消費者啓発委員会

本委員会では、近年の消費者関連の法令や制度の改正・拡充に対応し、行政、消費生活センター、消費者団体との交流を一層深めることで、消費者問題に対する業界の積極的な取り組み姿勢をPRしています。

○第1回消費者啓発委員会(6/25 Web 会議)

1. 2019 年度事業実績について
2. 2020 年度事業計画について
3. 消費生活センター専用サイトの充実・改善について
4. ユニバーサルデザイン配慮家電製品ページについて

◆アフターサービス委員会

本委員会では、長期使用製品の安全点検の効果的、効率的な仕組みや、アフターサービスに係る行政からの指導事項への対応を行っています。

○第1回アフターサービス委員会(6/11 Web 会議)

1. 2019 年度事業実績について
2. 2020 年度事業計画について
3. エアコン季節前点検チラシの活用状況について

<技術部関連>

◆第3回 省エネルギー対策委員会(6月26日・WEB会議併用)

2020 年度第3回の省エネルギー対策委員会をWEB会議併用により、開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
3. 関連 WG(啓発WG、おすすめ BOOK 編集会議)の活動報告
4. エコプロ 2020 への家製協ブース出展についての審議

○第3回 省エネ家電温暖化防止啓発WG(6月8日・メール審議)

2020 年度第3回の省エネ家電温暖化防止啓発WGをメール審議により開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 2020 年5月度アクセス状況の確認
3. ホームページの期中データ更新の推進方法について

<環境部関連>

◆第34回 製品アセスメント委員会(6月26日)

主な議題は下記のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2020 年度 製品アセスメント委員会開催予定について
3. 2019 年度 製品アセスメント事例原稿審査
4. 2020 年度 事業計画(案)について



<流通部関連>

◆第 337 回 流通EDI標準化推進委員会（6月17日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事録(案)確認
2. NTT-PC ダイアルアップサービス停止に伴う今後の対応について
3. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
4. その他情報交換(流通企業の動向等)

委員会開催に先立ち、2020 年度の流通EDI標準化推進委員会総会を開催し、下記議題について検討、報告を実施しました。

- (1)2019 年度事業報告
- (2)2020 年度事業計画(案)について
- (3)流通 EDI 標準化推進委員会推進体制について

<RKC関連>

◆第 1 回 システムインフラ対策WG（6月17日）

主な検討、報告事項は以下のとおりです。

1. システムインフラ対策ワーキングの進め方
2. 2020 年度活動テーマについての報告
3. 新掲示板、データ修正機能についての報告
4. 消費税経過措置等の登録状況の報告
5. その他報告(2020 年度版中長期計画、新リサイクル券について)

<認定センター関連>

◆資格審査委員会【第三者委員会】（6月16日 書面審議）

※9月試験について「CBT 方式試験」のトライアル導入方針を決定しました。

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. コロナ禍における CBT 方式試験の状況
2. 一般的 CBT の形態 従来型試験との相違
3. 試験時間の制約への対応 従来型試験と同等程度の信頼性を担保できるか
4. 9月試験の実施概要案トライアル導入 認定機能の信頼性を担保しつつ、継続可否の試金石とする
5. 次回委員会（7/9 予定）の審議テーマ

◆第 123 回 認定制度委員会（6月22日 Web 会議）

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 3月試験 第 38 回全国統一試験 中止に至る経過とその影響
2. 9月試験 第 39 回 の実施概要案と収支への影響見込
9月試験の実施概要案(CBT 方式試験のトライアル導入)
3. 2020 年度事業計画・予算の見直し
4. その他



<管理部関連>

◆家電ハンドブック編集専門委員会（6月12日・25日）

2020年版「家電産業ハンドブック」の編集にあたり、第2回委員会(6/12)を
書面審議にて、第3回委員会(6/25)をWEBによるリモート会議にて開催し、
本年版のストーリーの方向性の確認と、執筆した原稿一次案につき審議しま
した。

当ハンドブックは賛助会員への配布とし、今後7～9月と編集会議を重ね、
9月末に発刊を予定しています。また、その抜粋版(統計資料編の官庁発表
関連データを主に掲載)は、協会Webサイトに掲載予定です。



■□■協会インフォメーション■□■

◆人事異動

日付	氏名	新	旧
2020年6月30日	本田 邦夫	退職	家電リサイクル券センター 次長

◆今後の行事予定

月日	時間	行事	主な議題等	場所
7月17日(金)	13:00～14:00	第32回 運営委員会	部門別活動報告等	リモート会議
10月26日(月)	16:00～17:15	第16回 理事会	2019年度事業報告等	ザ・キャピトルホテル東急
	17:30～19:00	第4回 家電産業交流会	新理事長就任挨拶	ザ・キャピトルホテル東急
12月 2日(水)	16:00～17:00	第33回 運営委員会	部門別活動報告等	家製協 3・4・5会議室
2月19日(金)	15:00～17:00	第34回運営委員会	理事会、評議員会事前説明等	家製協 1・2会議室
3月 4日(木)	15:00～17:00	第17回理事会	事業計画、収支予算等	家製協 1・2会議室
3月 15日(月)	15:00～16:30	第17回評議員会	報告事項等	家製協 1・2会議室

■□■ 定点観測データ ■□■

◆家電リサイクル法対象4品目引取実績（6月度）

2020年6月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

（台数：千台）

品目	当月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	588	126%	1,075	103%
2.テレビ計	336	144%	870	122%
① ブラウン管式	97	126%	262	107%
② 液晶式・プラズマ式	238	153%	608	129%
3.冷蔵庫・冷凍庫	374	129%	884	106%
4.洗濯機・衣類乾燥機	424	131%	1,043	102%
合計	1,721	131%	3,871	107%

（うち指定法人）

（台数：千台）

品目	当月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	6	130%	11	108%
2.テレビ計	22	154%	58	142%
① ブラウン管式	9	136%	23	124%
② 液晶式・プラズマ式	13	168%	35	156%
3.冷蔵庫・冷凍庫	27	103%	38	90%
4.洗濯機・衣類乾燥機	8	125%	22	101%
合計	63	122%	158	107%

◆家電製品PLセンター相談等受付件数実績（6月）

2020年6月相談等受付件数は209件（累計236件）です。

詳細は、家電製品PLセンターホームページのインフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/index.html>

◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2020年4月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

<https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasuii202004.pdf>



溜池ボイス

◆麒麟が来ない！

7月。今年も早や半分が過ぎました。今年の春は感染症のせいで、花見もなく、入学式もなく、ゴールデンウィークも在宅と、様々な季節の行事に影響をもたらしましたが、それはイベントのみならず、TV番組にも爪痕を残しています。



史上最低の視聴率を更新した去年の「いだてん」への起死回生とばかりに、NHKが威信をかけた「麒麟がくる」は、6月7日第21回「決戦！桶狭間」にて一旦「ポーズ」となりました。戦国と幕末は大河の定番とあって、放映開始当初から高視聴率を保っていたのに、本当に残念です。

時は戦国、元龜・天正とあって登場人物も豪華絢爛。斎藤道三、斎藤義龍、足利義輝、織田信長、徳川家康等、歴史上の大モノを有名俳優が固めています。特に「桶狭間の戦い」では、追い詰められた義元の瞳孔に襲いかかる毛利良勝の姿を映すという斬新な撮影が話題となりました。ただ気になるのは、このドラマの主人公明智十兵衛光秀です。

第21回と言えば大河ドラマのほぼ半分のところ。普通では主役の出生、生い立ち、幼少時代から出世話など、いわゆる主人公の「華麗なる履歴書」が披露されますが、第21回に至るまで彼は時代の「傍観者」。壮絶な「長良川の戦い」や、伝説の「桶狭間」にも関わっていません。そもそも、光秀の生い立ちは未だよく分かっておらず、生年さえも「1516年」説と「1528年」説があるほどです。

歴史は常に勝者によって編纂され、歴史家によって美化されます。多くの英傑、信長、秀吉、家康などはその時間がありましたが、僅か11日間で天下人から竹槍の露と消えた光秀にはその猶予はありませんでした。つまり、「本能寺の変」がなければ、信長あまたの家臣の中の「フツーの人」で終わってたでしょう。また、この事件を「謀反」とされた為、後世の歴史家が彼を美化せず、今になって彼のドラマを書こうにも「本能寺」以前の材料が殆ど残ってない！それが今日まで、光秀をして歴史ドラマの主人公にしなかった(できなかった)理由です。



ところで、もし彼の生年が1516年とすれば、「本能寺の変」の時は66歳、当時とすれば十分「後期高齢者」ですよ。かの秀吉が62歳で没したことからすれば、なんと元気なお爺ちゃんだったこと。

さて、その「麒麟がくる」、もうすぐ再開します。そのよく分からない主人公の後半の人生をどう描くのか。特に謎に満ちた「本能寺の大義」を、大河はどう解釈するのか、興味は尽きません。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。
記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。

 一般財団法人 家電製品協会
Association for Electric Home Appliances

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5階 代表 tel.03-6741-5600

